

市・町、県と国，そして日本と世界をつないでいきます。



牧島かれんプロフィール

2012年に初当選を果たし、4期を重ねる
第2代デジタル大臣
(行政・規制改革も担当)

元内閣府大臣政務官
(地方創生、金融、防災担当)

博士(行政学)、狩猟(わな)免許、
野菜ソムリエ、防災士、温泉ソムリエ

情報発信中！

Instagram



@karen.makishima

LINE



公式LINE
お友だち追加
お願いします！



YouTube

@MakishimaOffice

比例代表も自民党へ

ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

県西地域の代表として、
地元と国をつなぎ、実施してきたこと(一部抜粋)

地方創生×一次産業×ものづくり×サービス業

- デジタル田園都市国家構想交付金の活用支援
- ものづくり補助金などの活用による生産性の向上
- 食肉加工場の建設による鳥獣被害対策
- 「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録推進活動
- Netflixと小田原市観光協会のコラボを通じた観光客誘致

防災・減災

- 台風10号からの復旧を加速
 - ー 無人化施工も活用した国道246、新善波トンネル
 - ー 農地・茶園・砂防指定地の復旧
- 富士山噴火に備えるシミュレーション作り

社会保障・福祉政策・長寿社会

- 物価高騰対策と賃上げの促進
- 医療の質を高める「マイナ救急」の実証
- 保育や介護職の給与に関する地域区分の見直し

インフラ整備

- 国直轄事業「西湘海岸保全施策整備事業」の推進
- 伊豆湘南道路、246バイパスの要望活動
- サイバー空間を含むテロ対策と月面産業の推進

こども・子育て・教育

- こどもまんなか社会の実現
- 新方式の学力・学習調査を先行的に導入
- 学校施設のバリアフリー化及び安全対策への予算確保

～12年の実績をもとに～

誠実に、積み重ねる。

● イノシシから宇宙まで

私たちの日々の暮らし(鳥獣被害対策)から、宇宙・サイバーのルール作りなどを含めた国際戦略まで。幅広い政策をカバーし、地元と国を連動させていくことが、私の使命です。地元の代表として、3市9町の森・里・川・海、そして私たちの未来を共に描き、進みます。

● 反省のもとに歩み出す

政治不信を招いた状況をしっかりと反省せねばなりません。前例踏襲主義などところはなかったのか、政治は特別だ、というおごりがなかったのか。反省のもとに、不断の見直しを続け、政治改革を進めます。

● 危機に備える

国際情勢は緊迫を強めています。一方的な現状の変更の試みは許しません。わが国固有の領土・領海・領空を守り抜きます。そのためには、サイバーセキュリティの強化、偽情報対策も推進します。

国内では、物価高騰への対応を引き続き行います。特に台風被害への対応は、国や県とも連携し、迅速に実行しました。超高齢化社会を迎え、人手不足も深刻化しています。「今、重い腰をあげて転換をはからなければ、未来は築けない」という危機感を持ち、地元でもデジタル化や高付加価値化を実現できるよう、共に歩んでいます。「県西地域に暮らして良かった」と思っていただけできるよう働きます。

まきしま

牧島かれん

自民党公認